



広
報

みさぎ



新年明けましておめでとうございます。




献血

はたちの献血キャンペーン
(1月6日～2月5日)

町の規模

世帯数	1,798 戸
人口	4,739 人
男	2,181 人
女	2,558 人

(平成7年12月31日現在)

平成8年1月23日 (No.190)
 発行 愛媛県西宇和郡三崎町
 三崎町役場 ☎54-1111 印刷
 編集 総務課 豊豫社



初春のごあいさつ 申し上げます



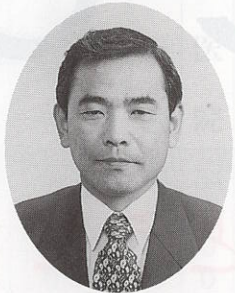
町長 菊池 功

新年明けまして、おめでとうございます。

町民の皆様には、ご家族おそろいで清々しい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

日頃は、町政の推進に深いご理解とご支援を賜わり、厚くお礼申し上げます。

阪神・淡路大震災に端を発した昨年は、オウム真理教関連の事件、金融機関の



議長 西川 一 彌

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、ご家族おそろいで新春をお迎えと存じ、お喜びを申し上げます。

さて、昨年は国内、国外

不詳事、経済不況、沖縄の基地問題など、暗いそして心痛む事件が相次いだ一年でした。また、一月の県知事選挙にはじまり選挙にくれた年でもありました。

私も、町民の皆様の温かいご厚情のおかげをもちまして三期目の町政を担当させて頂いていただくことになりました。

皆様に厚くお礼申し上げますとともに、その責任の重大さを痛感いたしております。

初心にかえり、新たな気持ちで町政の伸展を図りたいと考えておりますが、今後

を問わず大変変動のあった年でありました。

特に戦後五十年という節目の年は、政治・経済・社会のあらゆる分野において、歴史に残る大事件の多発した年となりました。

しかも問題の解決はその殆どが新しい年に持ち越されるという、憂慮すべき状況であります。春は、万物の生生化育のとき、自然のはたらきは、めぐりめぐりて、陽気がめぐりくる時

とも皆様の一層のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

さて、昨年本町は町制施行四十周年を迎え、記念式典や記念行事など種々のイベントを開催しましたが、町民の皆様が積極的に参加していただいたおかげで、盛大に開催でき無事終了することができました。皆様のご支援、ご協力に心から感謝申し上げますとともに厚くお礼申し上げます。

あと数年で二十一世紀を迎えようとしています。き

国・県におきましては、きびしい財政状況の中、太平

であります、まことに芽出たいこととあります。

今年こそ、明るいまちづくりの為に、町民の皆様と力を合せて、なお一層の努力をしなければならぬと存じます。

その為には、付託されました、地方自治運営の諸問題に対しまして、研鑽を重ね、慎重な審議を行い、又積極的に「明るく、豊かで住みよい町づくり」の実現に全力を傾注する所存でこ

洋新国土軸構想の豊予海峡ルートの調査が昨年引き続き、今年も予算が計上されようとしています。豊予海峡をトンネルか橋で結ぼうという計画でございますが、この夢の実現に向けて国・県・町が、一体となって取り組んで参りたいと考えております。

本町にとりましても、過疎化・高齢化の進行や財政面などきびしい状況が続く中、町政の伸展に欠かすことのできない道路網の整備をはじめ、生活環境施設の充実、生活の基盤である農業・漁業・商工業の振興、

でございます。

どうか今後共変らぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いを申し上げますと共に、皆様方のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。



長寿社会への対応、町づくりの基である人づくりなど、活力に満ちた魅力あふれるふるさとづくりへの課題は山積しております。

なかでも、健康で生きがいをもち、明るく安心して過ごせるための福祉施策の充実が、最優先しなければならぬ重要な課題であります。そのためにも、永年の懸案でございました保健福祉センターの建設に着手したいと考えております。

議会に特別委員会を設置していただき、検討を重ねて参っておりますので、さらに協議をしながら立派な施設の建設とあわせて管理運営計画を樹立して、町民の皆様親しく有効に利用していただけるようにしたいと思っております。また、町のシンボルである庁舎の改築についても早期実現をめざして精一杯努力をしていきたいと考えております。

町民の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。終りになりましたが、新しい年が皆様にとりまして、健康で実り多い年になりますようお祈りいたしまして、新年のごあいさつといたします。

今年の子年

今年

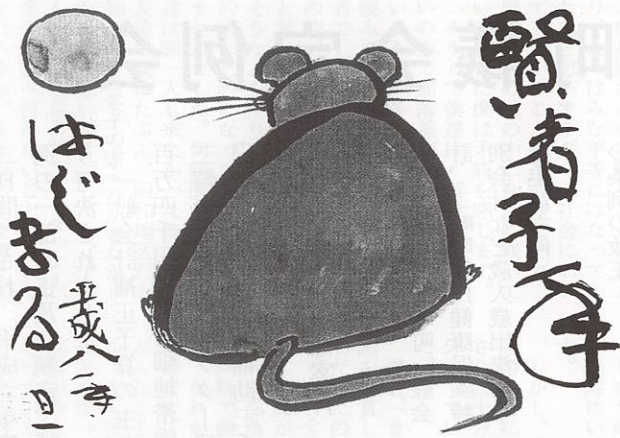
は子年。昔は夜に
なると、ネズミが
天井裏を走り回り、チュウチ
ユウと鳴く声が聞こえたりし
たものです。最近純粋な日
本家屋が減ってきているため
か、家屋の構造が変わってき
たからか、都会では天井裏を
走り回ったり鳴いたりしてい
るネズミは、少なくなつてき

ネズミ

たのではないでしょう。か。
は、数も種
類も多く、
ほ乳類の約半数、千七種を
占めるといわれています。し
かも、ほぼ全世界に分布して
います。ネズミ算という言葉
もあるように、繁殖力がおう
盛で、一回に二十匹の子を生
む種類もあります。

身近

な動物だけに、こ
とわざにもしばし
ば登場します。弱者でも追い
詰められると強者に逆襲する
という意味の「窮鼠猫を噛む」
や、前ぶれの騒ぎばかり大き
くて、実際の結果は極めて小
さいことの例えである「泰山
鳴動して鼠一匹」などは、よ
く知られています。「頭の黒
い鼠」とは、頭髪の黒い人間
をネズミになぞらえて、物を
盗む人のことです。「鼠の嫁
入り」は、あれこれと選んで
みても、結局は変わりばえし
ないところに落ち着くという
例えです。



人間は、昔か
らネズミの害に
悩まされていま
す。ネズミは
農作物を荒らし
牧草地の草の根
を食べたりしま
す。イエネズミ
は貯蔵食糧を食
べ、ときには電
線やガス管をか
じって人間を困
らせたりします。
また、下水道な
どの不衛生な場
所を通り道にす
るため、伝染病

であるベストをもたらすこと
もありです。古代アテナやロ
ーマ帝国が滅亡したのは、ネ
ズミがもたらしたベストのた
めだという説もあります。一
方、ネズミの仲間でも、ハム
スターなどの種類は、実験動
物として医学の進歩には欠か
せません。

総務に大下勤氏、副総務に今川又一氏

一斉改選により民生児童委員決まる

全国の民生児童委員が三
年の任期満了により一斉改
選があり平成七年十二月一
日付をもって厚生大臣より
委嘱され、就任いたしました。
三崎町においては、正野
地区に一名が増員され、各
地区から選出された方々が
委嘱され、新任十名、再任

十名の計二十名に対し町長
が委嘱状を伝達して、就任
いたしました。
その後、十二月定例会が
開催され、総務、副総務、
女性部長等の役員を選出す
るとともに、各委員の担当
地域を決め、民生児童委員
の組織である民生児童委員
協議会が任期中の主任児童

委員を含めて新たにスター
トいたしました。
役員をはじめ、委員の皆
さんは、「地域と行政のパイ
プ役として福祉の向上に努
めます」と誓いをたててお
りました。
委員さんは次の方々です。
町民の皆様のご協力をお
願いたします。

番号	住所	氏名	電話	新任再任の別	担当地域	役職名
1	三崎5612	大岩久美子	54-1075	再任	藤・サザエバ	女性副部長
2	三崎1983	中田幸藏	54-0068	再任	赤坂・川之元・中屋	母子父子福祉部会長
3	三崎1588	末廣豊	54-1062	新任	杉山・中西・大西	
4	三崎1537	清水智素子	54-0316	新任	上・札幌	
5	三崎1490	大下勤	54-0153	再任	須賀・中村	総務
6	高浦24	清水満久	54-0150	新任	高浦	
7	佐田187	中村保江	54-1673	再任	佐田	顧問
8	大佐田245	伊藤竹久	54-1991	再任	大佐田	心身障害者福祉部会長
9	井野浦77	塩崎進	54-2004	再任	井野浦	老人福祉部会長
10	与修1205	榊田和美	54-1656	新任	与修	
11	串502	梶原雅文	56-0240	新任	串	
12	正野1488	山内澄子	56-0538	新任	正野	
13	正野284	渡邊勉	56-0520	新任	正野	
14	二名津162	今川又一	54-0608	再任	二名津(津・東・中)	副総務
15	二名津41	小西主子	54-0617	新任	二名津(向)	
16	明神115	山本照康	54-0385	再任	明神	青少年福祉部会長
17	松677	加藤尚子	54-1131	再任	松	女性部長
18	名取810	西谷傳	54-0966	新任	名取	
19	釜木792	山下祐二	54-0187	新任	釜木	
20	平磯7	浅野武久	54-1013	再任	平磯	
21	三崎1006	中村亀三郎	54-1171		町内全域	主任児童委員

第 4 回 三 崎 町 議 会 定 例 会

平成七年第四回三崎町議会定例会が、十二月十九日に開会（会期二日間）され、平成六年度三崎町一般会計歳入歳出決算の認定、条例の一部改正及び制定、補正予算など十三議案が審議され原案どおり可決されました。

一般会計補正予算の主な内容は、中山間地域総合整備事業二億二百万四千元、県営畑地帯総合土地改良事業五千八百二十七万四千元、三崎町保健福祉センター建設のための設計委託料一千三十八万五千円、水道会計への補助三千万円などが主なものです。

可決された主な案件

◇決算の認定
平成六年度三崎町一般会計、三崎町国民健康保険特別会計など歳入歳出決算の認定が六件

◇条例の改正
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例、三崎町税条例の一部を改正する条例

◇条例の制定
政治倫理の確立のための三崎町長の資産等の公開に関する条例の制定

◇補正予算の制定
三崎町一般会計補正予算、三崎町国民健康保険特別会計補正予算など四件

◆ 会計別補正予算額 ◆

(単位：千円)

会 計 名	補正前の額	補正額	計		
国民健康保険特別会計	事業勘定	571,695	0	571,695	
	施設勘定	914,975	7,149	922,124	
老人保健特別会計	685,940	6,578	692,518		
水道事業会計	収益的収支	収入	128,795	30,000	158,795
		支出	155,374	△7,883	147,491
	資本的収支	収入	0	0	0
		支出	34,814	0	34,814

— 一般会計予算総額43億 8 千 5 万 4 千円 —

— 一般会計(補正第3号)歳入歳出補正予算額 3 億 7 千 18 万 7 千円 —

(歳出)

(単位：千円)

(歳入)

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計
1 議 会 費	69,168	142	69,310
2 総 務 費	613,272	68,596	681,868
3 民 生 費	393,081	232	393,313
4 衛 生 費	269,983	40,997	310,980
6 農 林 水 産 業 費	1,150,538	262,044	1,412,582
7 商 工 費	11,959	0	11,959
8 土 木 費	497,255	△10,102	487,153
9 消 防 費	115,033	0	115,033
10 教 育 費	447,205	908	448,113
11 災 害 復 旧 費	39,657	7,370	47,027
12 公 債 費	397,716	0	397,716
14 予 備 費	5,000	0	5,000
歳 出 合 計	4,009,867	370,187	4,380,054

款	補正前の額	補正額	計
1 町 税	228,900	1,943	230,843
2 地 方 譲 与 税	37,000	0	37,000
3 利 子 割 交 付 金	13,000	0	13,000
5 自 動 車 取 得 税 交 付 金	12,000	0	12,000
6 地 方 交 付 税	1,800,749	0	1,800,749
8 分 担 金 及 び 負 担 金	30,496	5,457	35,953
9 使 用 料 及 び 手 数 料	17,500	0	17,500
10 国 庫 支 出 金	614,450	0	614,450
11 県 支 出 金	421,644	151,089	572,733
12 財 産 収 入	21,872	0	21,872
13 寄 附 金	11,436	8,371	19,807
14 繰 入 金	71,766	727	72,493
15 繰 越 金	145,271	0	145,271
16 諸 収 入	21,883	0	21,883
17 町 債	561,900	202,600	764,500
歳 入 合 計	4,009,867	370,187	4,380,054



中村 顕成 君
中村 俊輔
(三崎中学校)

さわやか杯 バレーボール大会に出場!!

～うった・ひろった・とめた

地元の声援をうけ大阪で大活躍～



平成七年十二月二十五日から二十八日までの四日間、にわたって、大阪府立体育館で行われた「さわやか杯第九回全国都道府県対抗中学バレーボール大会」に、愛媛県選抜チームの選手に、三崎中学校三年生の、中村顕成(佐田)君と中村俊輔(三崎)君の二人が選ばれ、愛媛県代表として大活躍しました。

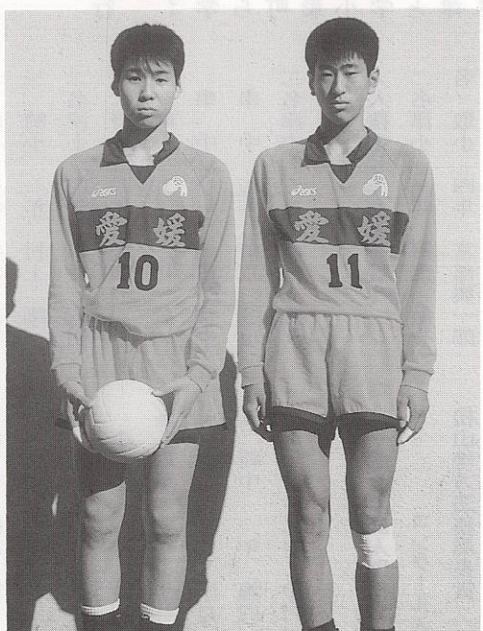
この大会は、各都道府県から男・女各一チーム(大阪府のみ二チーム)ずつ、

全国から男・女各四十八チームが参加して覇を競う中学生のバレーボール大会で、将来のオリンピック候補選手を選ぶことを目的にしていることでも知られている有名な大会です。

二人は、今回の大会に出場する愛媛県選抜チーム十二名の選手の一員として選ばれたもので、三重県との一回戦は二対〇で完勝、二回戦は優勝候補の一角であった、大阪北に大接戦の末二対一で敗れたものの、一回戦を通じて大活躍しました。愛媛県の特産品であるミカンやイメージュにしたオレンジ色のユニホームに身をつつみ、コートの中で

青春の熱い汗を飛び散らせながら、打って、拾って、止める二人の姿に、同じ色のハッピをまとうて声もちぎれんばかりに大声援を送る応援団の皆さんからも感嘆の声と拍手の渦がわきあがっていました。

今大会では、二回戦で惜しくも涙をのみましたが、両君の心には敗れたくやささ以上に、胸を打つさやかな思いがよぎったのではないのでしょうか。これから先、二人に続く選手が一人でも多くでてきて大活躍することを祈りながら、中村顕成・中村俊輔両君の健闘に拍手を送りたいと思います。



オレンジとグリーンのユニホームがよくにあう
中村俊輔君(左)・中村顕成君(右)

さわやか杯に出場して

三崎中 中村 顕成

八月の下旬に、さわやか杯の選考会がありました。選考会に来た人たちは、みんな上手い人たちばかりで、僕はそれを見たとき、選ばれないかと思いましたが、八月の中旬に、選ばれたという通知が来た時は、自分でも信じられませんでした。両親も驚いていました。

八月の下旬に結団式と第一回練習会がありました。その時、体力のなかつた僕はとても疲れたのを覚えています。みんな上手だったので僕は選手になれないかと思いました。けれど、少しは上手になりました。そして、学校へ帰っても

さわやか杯に出場して

三崎中 中村 俊輔

八月末に愛媛県選抜チームの結団式があり、全国大会まで十七回の練習会がありました。最初の練習で思ったことは、ジャンプ力のすごい人、アタックの打ち方やレシーブがうまい人がいたことです。そしてネットの高さが中学校より十センチ高くなっていたのでアタックが思うように打てなかったことでした。でも何人かの人は、それでも、どんどんアタックを打っていました。僕は、このチームの中で不安になりかけた。そんな状況の中でチーム内での最初の練習試合をした時、僕のアタックがほとんど決まりませんでした。どうして決まらないのか

ジャンプをつけるトレーニングなどを行いました。何回か合宿を重ねているうちに、自分が前より上手くなっていることが分かってきました。そして、スタメンに入ってもらった時は、とてもうれしかったです。

十二月二十五日に第一回戦で三重県と当たりました。僕の仕事は主にスパイクとブロックなので、特にそれをがんばろうと思いました。一回戦は、優勝でした。二回戦は大阪北としました。勝つつもりで試合をしました。相手の方が動きがよく2対1でまけた。とてもよくやりました。しかし、さわやか杯を通して皆さんのよい友達ができました。両親も、休日を費やして練習に連れて行ってくれました。とても感謝しています。

だらうか、とても悔しい思いをしました。それから家に帰ってからの家で練習の練習を始めました。さわやか杯の練習も一ヶ月ぐらいにわたって打っていました。アタックも打てるようになり、苦手だったサーブカットもうまくなりました。他県の選抜チームや高校生と練習試合を重ね、大阪での全国大会の日になりました。日頃から監督に「強気でない」と言われていたのが強気で試合に臨みました。結果は二回戦で負けたけれど、悔しいのないプレーができました。そして、良い友達ができ、よい思い出ができました。また、いろいろな人に応援してもらい感謝しています。これからもバレーががんばります。

平成七年度

三崎町人権作品表彰式



緊張しての受賞

民会館において表彰式が行なわれました。

本年度より、作文・書写・ポスターのそれぞれに小学生から各五点、中学生から各三点の優秀賞を選び、町長さんから一人一人に表彰と記念品が渡された後、小学校を代表して、正野小学校四年生の堀田亜美さんと中学校を代表して、二名津中学校三年生の西本佳代さんが、作文の朗読を行いました。

最後には、平成七年度人権作文コンテスト入賞者四名の中学生へ山崎、辻井両地元委員さんから伝達され閉会いたしました。

小学生十五点 中学生九点に優秀賞

例年行っている人権作品の募集を町内各小中学校より行ない人権週間中である十二月五日午後三時から町

〈人権作文優秀賞〉

- 名 取小 一年 谷本 善行
- 三 崎小 一年 村上 剛
- 二 名津小 四年 谷口 寛明
- 正 野小 四年 堀田 亜美
- 三 崎小 五年 木村 公一
- 串 中 一年 藤田 智也
- 串 中 三年 清水 達也
- 二 名津中 三年 西本 佳代

〈人権書写作品優秀賞〉

- 二 名津小 三年 阿部 敏文
- 名 取小 四年 宮部興一郎
- 二 名津小 五年 浜西亜沙美
- 名 取小 五年 松澤 結衣
- 名 取小 六年 梶原 美帆
- 三 崎中 一年 木村 直美
- 串 中 二年 阿部 美佳
- 三 崎中 三年 宇藤 洋平

〈人権ポスター優秀賞〉

- 串 小 四年 宮本 恵
- 三 崎小 四年 嶋内 崇人
- 正 野小 四年 木戸恵利華
- 串 小 五年 藤田 大樹
- 名 取小 六年 小林 史明
- 三 崎中 一年 山口 梢
- 三 崎中 一年 嶋内 彩樹
- 串 中 二年 中村 舞

〈平成七年度人権作文 コンクール入賞者〉

- 松山地方法務局長賞
- 串 中 一年 藤田 智也

愛媛県人権擁護委員 連合会長賞

- 二 名津中 三年 西本 佳代

八幡浜人権擁護委員 協議会長賞

- 三 崎中 三年 竹本 健吾
- 串 中 三年 清水 達也

中学生の優秀作品



みんなで明るい学校を

正野小学校 四年
堀田 亜美



「〇君、私のことぶたと言ったやろ。」

「ううん、言うてないよ。」
にやにやしてだましているように私に言いました。私はそんな人が一番きらいです。それは本当は言っているのに、だましたようにしているからです。私は、どうしていか分からないので日記に書きました。すると友達や先生が解決してくれました。私のクラスでは、みんなが、楽しく過ごせるように、四月から「発見ノート」を使っています。日記みたいなものです。これに、うれしかったことや、いやだったことを書くのです。私は、いじわるをされたことをたくさん書いていました。でもえりかさんは、毎日友だちのやさしいところや立派なところを発見していました。通学と中やそうじ中のことや、ほかかごのうんどうの練習中のことからいっぱい見つけていました。おわりの会で先生がしらせてくれた分かりました。私も気をつけてよいことを見つめるようにしました。今ごろでは、よいことの発見が多くなりました。

このほかにあります。「いい人見つけた新聞」です。私が見つけた新聞のいい人は、注意のしかたがうまい人、遊びや勉強をすると

ききそつてくれた人、何かしてあげたらお礼の言葉が言える人、いやみを言わない人などです。私が、新聞に書いたのは、相手のことを考えている人が多いです。私も、友だちの新聞に、ほめてもらっていました。とってもうれしかったです。全校みんなが明るくすごせるように「人けん集会」をしました。参かん日のときだったのでお父さんやお母さんもしっかりしました。

はじめは、友だちにしてもらってうれしかったことや、おねがいなどについて話し合いました。やっぱり、人の気持ちを大切にしたら、時間がうれしいようでした。

次は、親子で「なかよし標語」をつくりました。みんなどうすれば明るい学校になるか一生懸命考えていました。私たちがこまっていると、お父さんやお母さん達がヒントをくれました。

「手をつなげば ほらできた 友だちの輪」

「なかよしは えがおを作る あいことば」

「なかよく とう校しよう」

「みんなで元気にあそぼう」

「いじわるをされたらいやだから やめよう」

これは友だちが自分の願いを入れてつくったものです。
「正野の子 みんなで作ろう やさしい心」
これは私のです。一人か二人がやさしくてもいけないからです。正野のみんながやさしい心にならなかつたら、明るい学校にならないと思っただけです。
最後にPTA会長さんが「いい標語がつくれましたのでみんな実行して、この標語がいろいろな学校にして下さい。」と言いました。やさしい心がふえるようにがんばります。



僕達の未来に：

串中学校 三年 清水達也



「人権」という言葉には大変な重みを感じます。僕達は今までに、授業や映画観賞で人権について学習してきました。僕はいつも、人間はみな、自由、平等でなければならぬと思つていて、それなのに今の社会にはまだ部落差別や人種差別などいろいろな差別があり、人々はみな平等にはなっていないと思つています。今の社会においてそういうことは不合理であり、民主主義の世の中に今に残っていることに僕は矛盾を感じます。

そうして僕は、授業や話し合ひの中で部落差別について考えていこうと「冬子の涙」という話を讀みました。冬子は同和地区出身者でした。ある日、冬子の誕生日の時、母は冬子の友達が来るからと言って早くからたたくさんのごちそうなどを作りました。しかし、約束の七時になつても、友達は来ませんでした。何時間たつても友達達は誰一人も来なかつたのです。友達の親はたぶん、同和地区だと知つてこの冬子の家へ行かせなかつたのだと思つています。しかし、子供も同和地区だと知つてしまつても、冬子の家へ行かないことは良いことだろうか。そんなことを考えていくうちにだんだん、友達の親の考え方や、子供の考え方について腹が立つてきました。そして最後

のおばあちゃんの「やつぱりのう……」と言つた言葉の中には、どんな気持ちで言つたのだろうかと思はれました。やはり、親や、子供が思つていふことをおばあちゃんも考えたと思つています。その時おばあちゃんも、僕以上にやさしい心で腹立たしさがあつたのではないかと僕は思つています。

このような考え方や行動は、その本人だけでなく、周りの何人もの人々の心を傷つけていきます。人々は、自分の気がつかないところで時としてこんな悲しくさせてしまふ気持ちをもつ時があります。人々は、同和地区の人達を差別しているのと同じです。人にとつて他人から差別されることほど一日もつらいことはありません。一日中、誰からも話しかけられず、また、話しかけなかつた人がいる。それは、自分はどうな気持ちになつてしまふのだろうか。そんなことは絶対にいけないことだと思つています。

しかし、自分はまだまだ同和地区のことについての悲しさや苦しきなど十分の一もいや百分の一も分かつていないことに気がつきました。

最近、「まごころの川」という映画を觀賞しました。僕は一番印象的だったのは、病院の落書きのことです。その落書きについて僕は、とても腹が立つてきたのです。女の人は部落出身の人です。その人が病院で働いていることに気がついたので、だれかが壁に、かいてしまつたのです。その女の人は、その時どんなことを考えていたのでしょうか。そして、女の人は結婚することになつていきました。しかし、部落出身ということでも親がもう反対してしまつた。それは、親はとも社会的地位の高い仕事に就いている人であつて、結婚することによつて、世間体に関わつてしまふと感したからです。僕は、この

ような行動や考え方はとても許されないことだと思つきました。女の人は自殺まではかろうと思つた。その時僕は、差別することにより人の生命をもうぼうという行動に致らせることで差別が改めて恐しいということを感じました。

部落出身者だからといってどうして自由な結婚ができないのでしょうか。今の世の中では相手側の身元を調べて、地区出身者であるとかどうか取り消されるという例も少なくはありません。こうした差別が人間というものの尊厳を否定し、場合によつては、生命に関わる問題につながっていきます。

だから一刻も早く差別をなくして、みんなが自由、平等で平和な国にしていかなければなりません。よく、部落差別をなくす運動が行われていふ。僕達も人権について話し合ふことがあります。それだけで終わつていふのではないと思つています。日頃からの態度をふり返ることも大切です。一人一人が差別に対する偏見をなくしていけば、差別はなくなつていくと思つています。そして、差別だと気が付いた時にどんな立場でも、一人になつていふ。

「それは間違つていふ」と、言えるようにしたいです。例えば、僕が問題提起を出して生徒といつしよに考えていくようにしていきたいです。そうしていきくとで差別解消の糸口になつていくのではないと思つています。そして、二十一世紀、僕達が大人になつたときに差別がなくなり、自由、平等な社会になり平和な国になつていふことを僕は信じています。

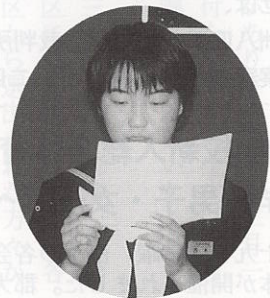
そして、みんなが自分のしたい仕事を選び自由に活動できる社会を僕達が造つていきます。

個性を認め合ふ

仲間づくり

二名津中学校 三年

西本佳代



最近、中学生の自殺についてのテレビ報道や、新聞記事等を目にし、耳にする機会が多くなりました。それら中学生の自殺の原因はすべていじめによるものではないかと、私たちが同じ中学生が、いじめによつて死までおいつめられていふことを知り、私は、大きなショックを受けました。なぜこんなことをするのかと、怒りさえ覚えました。人は、一人一人異なった性格をもつています。だから、お互いに友人の性格をきちんと理解し合ふ心のゆとりをもち合わせることも大切だと思つています。自分と合わない友達の性格だけを見て、友達を嫌い、いじめにまで発展させるのは、よくないと思つています。友達だからこそ話し合つて、お互いを理解し、尊重していくべきなのだと思います。自分に合わないから、嫌いだと言つて、人を死まで追い込む権利は誰にもないのです。いじめられる人も、自分の長所や短所を話題にし、互いに理解できるように友達もてればよいと思つています。

近ごろの、中学生のいじめ事件では、「勇気がなかった」とよく報じられています。勇気とは、一体何を指しているのでしょうか。辞典には、「物事を恐れない、強く、勇ましい心」と書かれていま

す。しかし、多くの事件の場合、いじめられた人は、勇気を出して、親や学校の先生に、いじめの事件を告げたり、いじめの人にもいじめをやめるように言つたりしてゐたそうです。その結果、注意や話し合いなどが行われ、表面上は、いじめがなくなったかのようにになりました。しかし実際は、もっと陰湿化していった中学生たちは、よりよい解決ができなかつたからこそ、死を選択する結果になつてしまつたのではないのでしょうか。

だから、私は、いじめをなくするためには、お互いを理解し、尊重しあえる仲間をつくつていくことが大切だと思つています。そして、周りの人も見て見ぬふりをするのではなく、勇気を出して行動していけば、いじめに立ち向かえると思つています。一人よりは二人、そしてたくさんの方々の勇気。勇気は、本当に強い心の表れだと思つています。

しかし、同じ勇気でも感心しない勇気もあります。それは、死ぬ勇気です。これを勇気といふのかどうも分かりませんが、死ぬたかものすごいエネルギーを使う時、なぜそれを、生きる勇気に回さなかつたのでしょうか。死ねばその人の人生は、終わらせることができるのかも知れません。しかし、残された人々の苦しみはどうなるのでしょうか。

生きることはつらいことかもしれないけれど、勇気をもつていけば、きっといいことがあると思つています。

私も小学校のころ、いじめにあつていました。私だけでなく、クラス全員がお互いをいじめ合つていたように思つています。人数が少ない学級で、他から見ればとても仲のいい学級に見えていたようです。でも、人数が少ない分つきあいも深くなり、合わない人の行動が、当然のように目につくようになり

ました。私たちは、勇気がなく、ずるずるといじめを何年もひきずつてしまつた。その結果楽しい小学校生活を捨ててしまふことになりました。何回も死のうと思つたこともありましたが、でも、一番かわいそうなのは、自分なのか、それともいじめている人たちののか考えてみた時、なんだか自分から命を捨てるのが情けなくなりました。

今では、笑い話のように人に語れるようになりました。その間、心の学習を通じてお互いが成長し合えたのか、いじめられた時の気持ちもみんな話しかつていふことができました。いじめていた人が、きちんと謝つてくれた時は、今まで、なんて私は、勇気がなかつたんだらうと思つました。もっと早くそうしていたら、いい仲間として、いい日々が送れたのに……。今、私たちのクラスはとも仲がいいです。男も女も関係なく、小学校の頃楽しめなかつた分、仲良くしています。

だから、いじめにあつて死のうと思つている人は、勇気を出して生きてほしいです。そして一番かわいそうなのは、自分一人ではないことを知り、生きる勇気をもつて欲しいのです。

そして、私が声を大きくして言いたいのは、今の私たちのように、行動や表情で、その人の心まで氣遣つていける仲間づくりの大切さなのです。そして、自分に合わないの基準ではなく、その人のすべてを個性としてきちんと認め、受け入れていく仲間でありたいと思つています。



お知らせ版

成人になった皆さん 国民年金加入で 二十歳のスタート

一月十五日は成人の日、大人の仲間入りをされる皆さん成人おめでとうございます。

皆さんは、二十歳になって何かから始められますか。

晴れて大人の仲間入りをされた皆さんには、選挙権など様々な権利とともに義務も生じることになります。

例えば、国民年金の加入もその一つです。二十歳と同時に加入し、保険料を納めることも大切な義務です。

国民年金は皆さんを中心に若い世代が保険料を納めることによって、お年寄りの年金を支え、また皆さんの老後の所得保障だけでなく、万一の事故・病気に対しても安心して生活できる制度です。

二十歳になったばかりの皆さんは「年金なんて遠い将来のこと……」と思われるでしょうが、ちよつと考えてください。

人は誰でも年をとります。もし、年金を受けられなかったらどうしますか。

将来を生きがいのある豊かなものにするために『備えあれば憂いなし』のとおり、その時になって慌てぬように若い時から準備しましょう。

二十歳になった学生や会社勤めをしていない人は、今すぐ役場年金係で国民年金の加入届をすませましょう。

ごぞんじですか！ 検察審査会

交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪の被害にあい、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない。このような不満をお持ちの方は検察審査会にご相談ください。相談や申立てについての費用は一切無料で、秘密は固く守られます。

検察審査会では、選挙権を有する一般国民の中から「くじ」で選ばれた十一人の審査員が、検察官が事件を起訴しなかったことのよしあしを審査します。

お問い合わせは、

大洲市大洲八四五 松山地方裁判所大洲支部内
大洲検察審査会事務局 TEL 二四-二〇三八へ

全南予中学校新人総合体育大会 串中学校男子・女子アベック優勝

去る十月二十九日(日曜)南予の各会場で中学一、二年生の新人総体が開催されました。郡大会での優勝チームである二名津中男子卓球部、串中男子バレー部、女子卓球部が出場。その結果串中学校が男子女子ともに優勝旗を本町に持ち帰るといふ輝かしい成績を残しました。南予はもちろん県下にその名を高める活躍ぶりでした。

また、郡新人総体では三崎中の阿部寿人君が卓球で県大会個人優勝の業績をたたえられ表彰を受けました。

さらに、来る十二月二十五日から大阪で開催される「さわやか杯バレーボール大会」の全国大会に三崎中の中村俊輔君、中村顕成君が出場するなど本町の生徒の活動のすばらしさを感じます。

今後ますますの活躍が期待されます。



愛媛県歴史文化博物館 平成7年度企画展 伊予の水軍

平成8年2月9日(金)～3月29日(金)

- 会場 愛媛県歴史文化博物館 企画展示室
- 休館日 月曜日
(祝日の振替休日にあたる場合は、火曜日)
- 開館時間 午前9時～午後5時(入室は午後4時30分まで)
- 入場料

企画展のみ	区分		
	大人(高校生以上)	一般	団体(20名以上)
	500円	400円	400円
	250円	200円	200円
常設展示との 共通観覧券	区分		
	大人(高校生以上)	一般	団体(20名以上)
	900円	800円	800円
	450円	400円	400円

*企画展の会期中に講演会を2回開催します。

第1回 平成8年2月11日(日)
午後1時30分～3時(開場12時30分)

日本の海賊 村上 護(作家)

第2回 平成8年3月24日(日)
午後1時30分～3時(開場12時30分)

海の民と海賊 網野善彦
(神奈川大学特任教授)

- 入場無料、定員300名
- 入場希望の方は、往復ハガキに講師名(村上護または網野善彦)・住所・氏名・年齢・電話番号を明記のうえ、当博物館まで申し込み下さい。
- 申し込み締切 第1回：2月1日(木) 必着
第2回：3月14日(木) 必着

<問い合わせ先>

愛媛県歴史文化博物館 振興課 企画普及係
〒797 東宇和郡宇和町卯之町4丁目11番地2
☎0894-62-6222

平成8年度保育園入園児童募集のお知らせ

保育園は小学校就学前の児童を、働くお母さん達に代わって保育することを目的とした福祉施設です。平成8年4月からの保育園入園児童を下記により募集いたしますので、入園を希望される児童の保護者の方は、入園申込手続きをされますようお願いいたします。

- 記
- 1 募集人員 三崎保育園90名以内
二名津保育園60名以内
 - 2 受付期間 2月1日から2月26日まで
 - 3 受付場所 三崎町役場住民課
 - 4 申込手続き 入園申込書に必要事項を記入し、該

当する

次の書類を添えて提出してください。

- ① 給与所得者は、平成7年分源泉徴収票

② 給与所得者以外は、平成7年分確定申告書の写し

③ 児童の母親が就労等で保育できないことの証明書

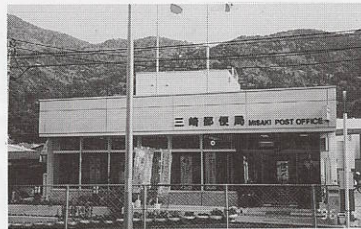
なお、入園申込書及び③の用紙は住民課、各保育園に備えております。



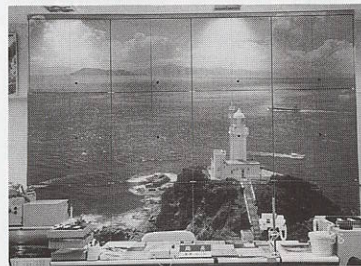
あなたが現在お持ちの通常貯金通帳は、新総合通帳に切り替わっていますか？

ただいま郵便局では、従来の通常貯金通帳を、送金機能の付いた、より便利な新総合通帳へ切り替えるお取扱いを行っています。

通帳の最初のページに記載されている「郵便振替口座開設」に○印が付されていない通帳をお持ちの方は、通帳・印鑑と免許証等ご本人であることを証明できる書類をもって、お早めにお近くの郵便局へお越しください。



新築された三崎郵便局



かけよう！豊予海峡に橋を…
～佐田岬灯台から九州を望む～
局内に貼られた佐田岬灯台の大パネル（実は保管庫）

●郵便局からのお知らせ●
三崎郵便局が一回り大きくなって生まれ変わりました！昨年十一月二十七日、九カ月の工事の末、広くて美しい郵便局が元の場所に完成しました。新局舎には、十五～六人程が会議をしたり、いろんなサークル・教室・講習会に利用していただくための会議室もできましたので多くの方にご利用いただけます。また、お客様ロビーも今までと違い、明るくて広く、ゆったりとしていますので趣味での絵画・書道・アートフラワー等の作品がありましたら町民の皆様にご披露するための展示会にもご利用ください。

〳〳結婚おめでと〳〳

後継者結婚祝い金支給者紹介

高浦の船山涉一さんと里恵（旧姓〳〳松田）さんの結婚式が平成七年十月二十二日に行われ、町長より後継者結婚祝い金支給事業による祝い金が支給されました。



三崎漁業協同組合（三崎直売所）に勤務している船山涉一さんは、健やかで明るい家庭を築くようがんばっています。

♡ 幸せいっぱい!!

人の動き

平成七年十一月一日から十二月三十一日の間、住民課窓口において取り扱いました結婚・出生・死亡・転入・転出等をお知らせします。
11月・12月分

- ◎ 転入 7 人 (男 4 人・女 3 人)
- ◎ 転出 13 人 (男 6 人・女 7 人)
- ◎ 出生 4 人 (男 1 人・女 3 人)
- ◎ 死亡 10 人 (男 6 人・女 4 人)
- ◎ 結婚 2 組

2月・3月の休日急患診療予定表

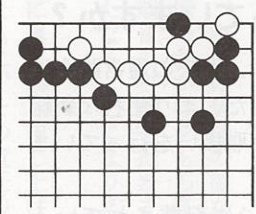
※ 変更の場合がありますから、ご利用の際は、確認して下さい。

2月4日	二名津診療所	54	1	0	7	4	3
11日	山下医院	54	1	0	0	7	3
12日	門田医院	54	1	0	0	3	4
18日	串診療所	56	1	0	0	3	2
25日	三崎診療所	54	1	1	0	5	0
3月3日	二名津診療所	54	1	0	7	4	3
10日	山下医院	54	1	0	0	7	3
17日	門田医院	54	1	0	0	3	4
20日	串診療所	56	1	0	0	3	2
24日	三崎診療所	54	1	1	0	5	0
31日	二名津診療所	54	1	0	7	4	3

有段を目指して

詰碁
出題 名人 武宮正樹
黒先白死・5手まで
● ヒント：まず左側にオマジナイを。
3分で1級、1分以内で有段者。

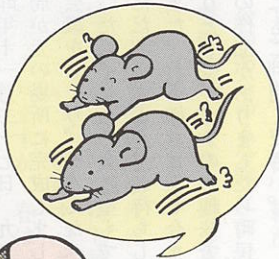
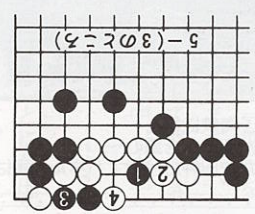
詰将棋
出題 九段 北村昌男
● ヒント：玉の逃走を防げるのてしようか。
8分で1級、5分で二級。
持駒 飛金



6	5	4	3	2	1	
			と	角	昼	一
			昼			二
				王	歩	三
			歩			四
						五
						六
						七
						八
						九

二角成まで。
く)に打つても同じ)に、三四合なら3
二角成まで。正解3手目の三五飛(遠
1四玉と逃げれば1六飛、1五合、3
同玉、3三金の打ち捨てが好着です。
同玉、3二飛成まで9手詰め。
2三玉、3二角成、1二玉、2二馬、
<詰将棋正解> 3三金、同玉、三五飛、
2三玉、3二角成、1二玉、2二馬、
同玉、3二飛成まで9手詰め。

<詰将棋正解> まず、黒1とツケの眼
形を乏しくさせてから黒3、5で受け
眼に。



◆三崎町さざなみ句会◆

きつと来るサンタ聖夜の基地の子に 中谷段々子 なかたに だんだんし
 手袋ぬぎ柏手打てばよく響き 梶谷すみれ
 日の矢射す燈台沖で鯛を釣る 金森久栄
 草敷に熟れてかすかに冬苺 宮本マサ子
 小春日の雲の影置き延ぶ岬 池上馨
 冬日さす部屋一ぱいに笑う声 宮部スミエ
 暮の句座席の一つは天にあり 高岸敬子
 夜寒かな最終バスの灯も淡く 三好益栄
 日溜りに目白のむれる寒椿 阿達保山
 落葉樹深い眠りの床につく 中村隆保

編集後記

新年おめでとうございます。
 今年は子年、十二支トップの干支です。
 また今年には平成八年を迎えますので、字のごとく末広がりが、子年に因んで初心に返り、がんばりたいと思います。
 みなさんにとって最良の一年でありますように……。



社会教育だより

発行者
社会教育課

新成人の門出

平成八年一月三日(水)午前十時から町民会館四階ホールで、一足早い成人式が行われました。

今年、昭和五十年四月二日生(昭和五十一年四月一日生まれまでの六十一名の対象者で、四十七名(男二十三名、女二十四名)が、厳粛の中、華やかに艶やかに開会。

「より一層、知性と感性をみがき心身をきたえ、それぞれの立場でベストを尽くし、大きく社会にはばたいてほしい。」と、菊池町長の式辞が始まり、県知



無事終了、やれやれ

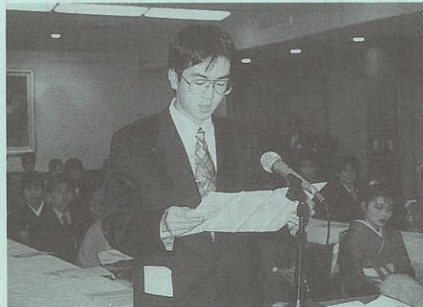


決意も新たに!

事(代読)西川議会議長の祝辞。つづいて、山崎進君(二名津)の謝辞、小西由紀さん(三崎)へ記念品の贈呈。

新成人全員による一言メッセージでは、「大学を四年間で無事卒業したい。」「希望どおり就職したい」とか、自分の勤務先のPRなどユニークなメッセージ。

最後に記念写真で幕を閉じましたが、参加者四十七名のうち町内に在住している新成人は十一名と例年に比較して多い成人式でした。



山崎進君(二名津)の謝辞



祝辞: 西川議会議長



笑顔で抱負を!

第十七回

三崎町健康マラソン大会

平成八年一月三日、健康マラソンが二百三十四人の参加で行なわれました。

コースは三崎小・中学校グラウンドを出発点にして、一・五キロコース、三・〇キロコース、五・〇キロコースの区分により自分の体力に合せ申し込みをして、町道三崎・井野浦線を楽しく親子で走る人、また、激しく

走る人、参加者全員楽しく完走。中には、子供に手を引かれるお母さん、お父さんもあり健康マラソンらしい風景でした。

なお、一・五キロは山本興之助さん中村俊輔さん(三崎)三・〇キロは村本知律さん(大洲市)五・〇キロは山下孝文さん(串)がトップでゴールインしました。来年もがんばりましょう。



開会式

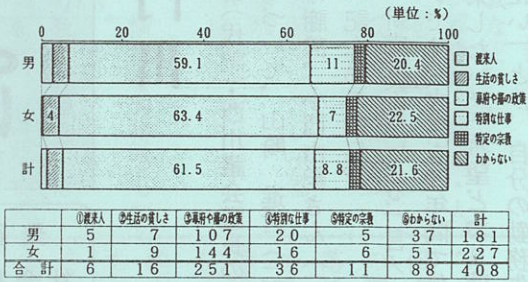


トップを目指して

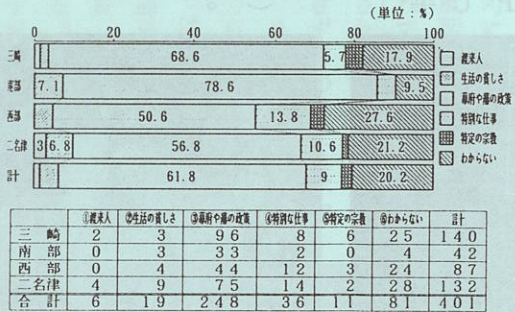
調査報告②

問4 被差別部落がどうしてできたのか、あなたはどう思っていますか。
 ① 朝鮮半島などから日本への渡来人だった
 ② 生活が貧しかった
 ③ 封建時代に幕府や藩によって政治的につくられた
 ④ 特別な仕事に従事していた
 ⑤ 特定の宗教を信仰していた
 ⑥ わからない

(1) 男女別集計

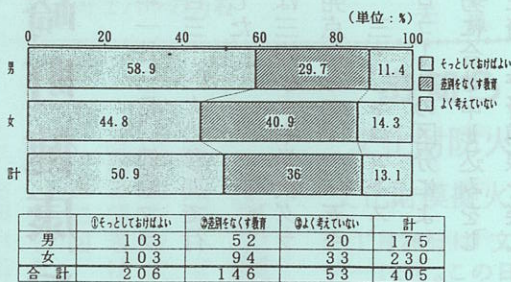


(2) 地区別集計

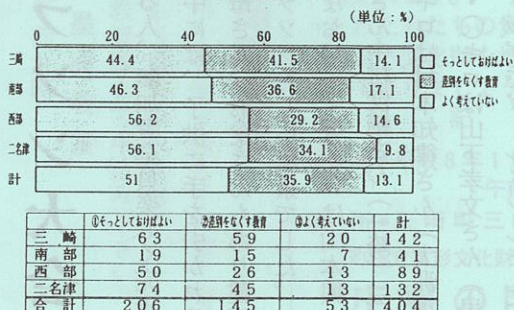


問5 あなたは、部落差別をなくすためにどうすればよいと思いますか。
 ① そととしておけば自然になる
 ② 差別があることをあきらかにして、人権を大切にす意識を高め差別をなくす教育をおこなう
 ③ よく考えていない

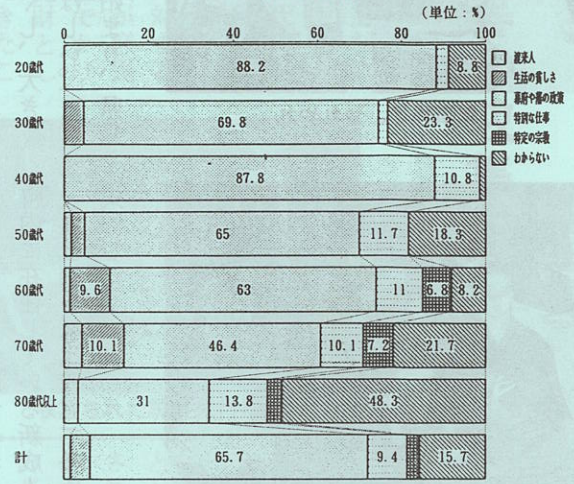
(1) 男女別集計



(2) 地区別集計



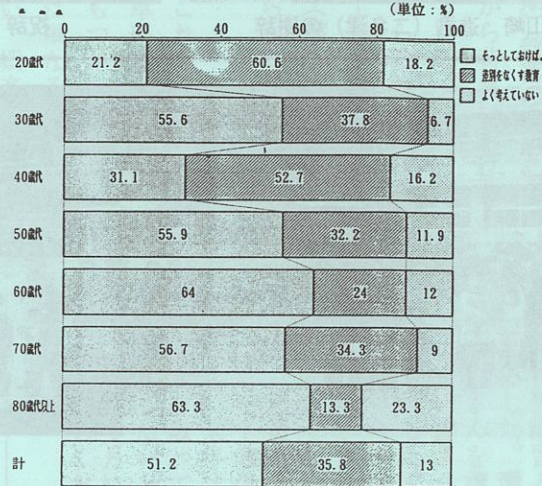
(3) 年齢別集計



(4) 考察

被差別部落の起源について、男女別・地区別・年齢別のすべてにわたって封建時代の幕府や藩の政策によるものという正しい認識を持っている人が半数を上回っている。たいへん望ましい傾向ではあるが、この数値はぜひとも100%に到達すべき項目である。渡来人説・生活の貧困説・特別な仕事への従事説・特定の宗教の信仰説が残っているのが現状である。また、「わからない」という回答も軽視できない点である。

(3) 年齢別集計



(4) 考察

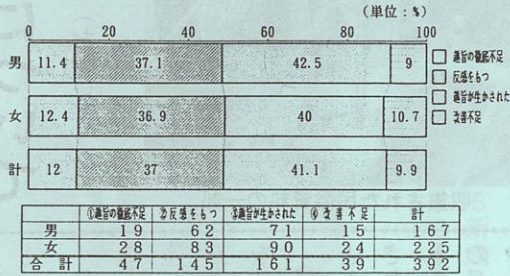
男女別と地区別の集計からは、「そととしておけば自然になる」という考え方がおよそ半数を占めていることがわかる。また、年齢別集計では20代と40代を除いたすべての年代において、過半数の人々が上記の考え方をしていることもわかる。ただ、20代・30代の層においては、「差別をなくす教育をおこなうべきだ」という考え方をしている人が過半数を示している。これは、学校とPTA活動における同和教育実践の効果がもたらした結果だと考えられる。

同和問題意識

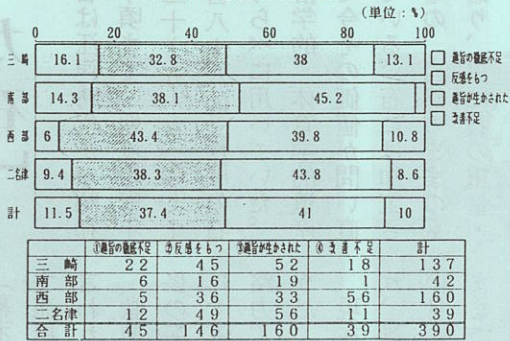
問6 「地域改善対策特別事業に係わる国の財政上の特別措置に関する法律」により町が国の補助をうけて同和地区の生活環境の改善・教育の充実などの事業がすすんでいます。あなたはこれについてどう思いますか。

① 対策事業の趣旨の徹底がたりないと思う。
 ② 同和地区だけが恩恵を受けているので、むしろ反感をもっている
 ③ 同和地区及び周辺地区が改善され、法の趣旨が生かされたと思う
 ④ まだまだ改善不足である

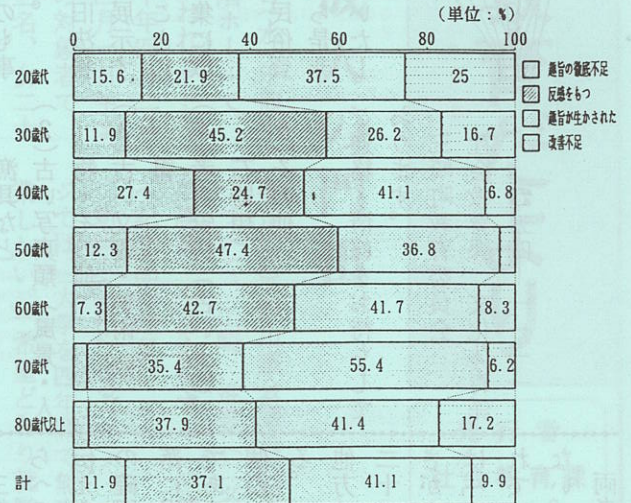
(1) 男女別集計



(2) 地区別集計



(3) 年齢別集計



	①趣旨の徹底不足	②反感をもつ	③趣旨が生かされた	④改善不足	計
20歳代	5	7	12	8	32
30歳代	5	19	11	7	42
40歳代	20	18	30	5	73
50歳代	7	27	21	2	57
60歳代	7	41	40	8	96
70歳代	2	23	36	4	65
80歳代以上	1	11	12	5	29
合計	47	146	162	39	394

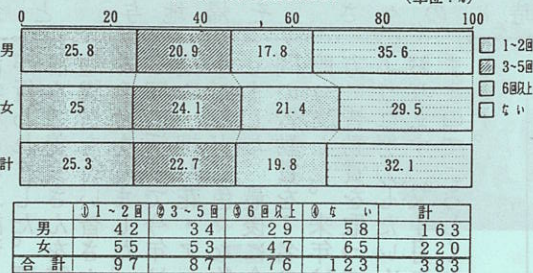
(4) 考察

- ・地区別に見ると、「反感をもつ人」が西部地区に多い。
- ・年齢別では、「反感を持つ人」が20歳代と40歳代が少なく、30歳代が多くなっている。20歳代は、学校での同和教育のため、40歳代ではPTAをはじめとした各種の同和教育研修のため、理解が進んでいるのではないだろうか。

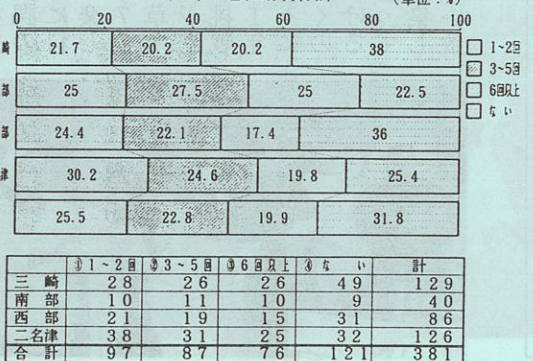
問7 あなたは、今までに、同和教育の講演会・学習会・地区別懇談会などに出席したことがありますか。

① 1~2回ある
 ② 3~5回ある
 ③ 6回以上ある
 ④ ない

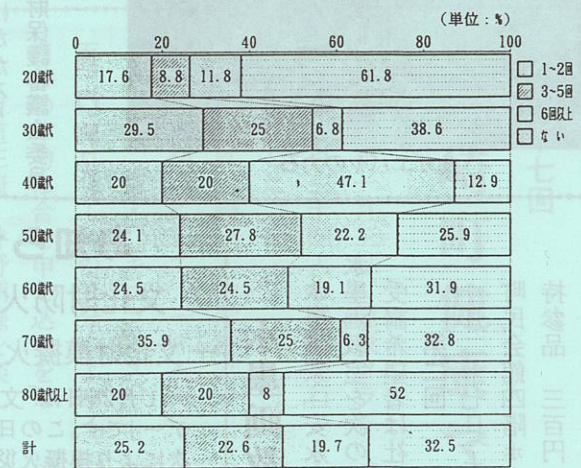
(1) 男女別集計



(2) 地区別集計



(3) 年齢別集計



(4) 考察

- ・男性と女性を比べると、女性の方が出席回数が多くなっている。
- ・地区別では、南部地区の出席回数が多い。「出席したことがない人」は三崎・西部地区に多い。
- ・年齢別では、40歳代の出席回数が多い。「出席したことがない人」も少ない。

民俗資料等の収集について

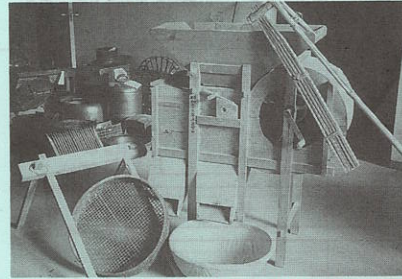
(お願い)

文化財は祖先が私たちに遺してくれた貴い財産です。これを保存し次の世代に受け継ぐことは現在の私たちに課せられた使命です。

近年、文化遺産に対する関心が高まり、民具が庶民の生活文化を知る上でかけがえない民俗文化財として価値が見直されてきたことは誠に意義あることです。

☆収集したいもの

しかし、一方ではこれらの民俗資料等がガラクタとして廃棄されているのも事実で残念なことです。教育委員会では、旧法務局出張所跡に保管、展示する場所が確保できたことに伴い、今これらの収集に取り組んでおります。



収集された民俗資料の一部

- (1) 古い生活用具・農具、漁具など
- (2) 古い写真類(風景・人物・その他)
- (3) 古い文書・美術(絵、書)
- (4) 考古資料(古い土器、石器類)
- (5) その他

皆さんのご家庭で民俗資料等ございましたら是非ご寄付のほどお願いいたします。

ご連絡・情報をお待ちしております。

三崎町教育委員会
社会教育課 文化体育係
☎五四一―一一

「力石」

力石は江戸時代から昭和二十年頃まで、地域の青年達が二十〜五十貫(約七十五〜百八十八kg)程度の石を力くらべに用いていた。

民俗学的、体育学的遺産として今その価値が問い直されている。石には加工されたもの、自然のままのものがあり、更に石の重量・年代・人名等を印づけ(刻印)したものが、そうでないものに分けられる。

三崎町にも各部落に力くらべの風習があったことが伝えられているが「力石」の確認されたのは僅かの部落に過ぎずその殆どは不明である。サザエバヤには二個の「力石」が現存している。

一つはやや厚みがあり、他方は扁平状でどちらも約二十五貫(九十四kg)の重量がある。扁平状のものには「二十五貫」と印付けされているようだが判読できない。

両者とも緑泥片岩(青石)

の自然石で約百五十年前(幕末期)部落の有志によって海岸から背負いあげたとされている。

戦前から戦後にかけて与修の海士達が徒歩でこの地にすみ(潜る)に来て、帰路力くらべに興じていたそう。

現在これらの石は放置され、雑草に埋もれて、人々の目にもつかないし、このままでは単なる路傍の石に過ぎない。娯楽の少ない時代に生きた若者達の素朴な遊び道具を後世に伝えることも無駄ではなからう。

堀内駒夫
三崎町文化財保護審議会委員



サザエバヤの力石

12月19日に熟年学級・生活学校の料理講習と閉校式が行われました。環境課の清水栄養士さんを講師に料理講習を行い皆さんで楽しく会食をしました。年7〜8回の活動で今年は、草木染め・押し花・アレンジ花かごなど、色々な物に挑戦しました。最後に今年1年間の皆勤賞を7名の方々に贈りました。来年は多くの方に皆勤賞を取って頂けるように努力したいと思っております。又4月に募集しますのでよろしくお願致します。



お知らせ

文化財防火デー

文化財模擬火災訓練

1月26日は「文化財防火デー」です。この日にちなみ模擬火災訓練が実施されます。わたしたちの貴重な財産である文化財を地域のみならず守りましょう。

日 時 ●平成 8 年 1 月 26 日
午前 8 時 40 分
場 所 ●三 崎 町 三 崎
町指定有形文化財
庄屋の門 (兵頭宅)

水墨画教室の案内

水墨画家「安永麦州」先生を迎えての第二回水墨画教室を次のとおり開催いたします。

第二回 水墨画教室

受講希望者は社会教育課まで申込み下さい。

一月二十七日(土)午前九時
町民会館四階ホール
持参品 三百円(材料費)
タオル三枚